



認知症は
「早期発見」が
ポイントです。

早期発見のメリット

 記憶や判断力が明確なうちに備えることができます。早期の診断により、本人、家族が、今後の生活への備えを早めに考えることができます。

 早期治療により改善する場合があります。正常圧水頭症や慢性硬膜下血腫によるものなど、早期に発見すれば、治療により改善が可能なものがあります。

 進行を遅らせることが可能な場合があります。アルツハイマー型認知症には、進行をある程度遅らせることができる薬があり、早く使い始めることが効果的と言われています。また、血管性認知症では、生活習慣病の予防が進行予防につながります。



認知症早期発見のための チェックリスト

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる。
- 同じことを何度も「言う」・「問う」・「する」。
- しまい忘れ・置き忘れが増え、いつも探し物をしている。
- 財布・通帳・衣類などを「盗まれた」と人を疑う。
- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった。
- 新しいことが覚えられない。
- 話のつじつまが合わない。
- テレビ番組の内容が理解できなくなった。
- 約束の日時や場所を間違えるようになった。
- 慣れた道でも迷うことがある。
- ささいなことで怒りっぽくなった。
- 周りへの気づかいがなくなり、頑固になった。
- 自分の失敗を人のせいにする。
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた。
- ひとりになると怖がったり寂しがったりする。
- 外出時、持ち物を何度も確かめる。
- 「頭が変になった」と本人が訴える。
- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった。
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった。
- ふざきこんで何をするのもおっくうがり、いやがる。

(公社)認知症の人と家族の会作成「家族がつくった認知症早期発見のめやす」より

いくつか思いあたることがあつたら、
相談窓口などに相談しましょう。



高知家



もしかして、 認知症？

～認知症 早期発見のススメ～

高齢化の進行に伴い、認知症高齢者は、ますます増えることが予想されています。

でも、認知症は治らないから仕方ないと
考えていませんか？

認知症も他の病気と同様、
早期発見と早期治療が大切です。

「最近もの忘れが多い…」など、
もの忘れや認知症について気になることが
あれば、早めに医療機関や相談窓口に
相談しましょう。

高知県

発行：高知県地域福祉部高齢者福祉課